

ConverIoT (コンベリオ)

2 in 1 カード リーダ

リファレンスマニュアル

目次

1.	はじめに	1
2.	ネットワーク接続	2
2.1	ネットワーク接続するための前提条件	2
2.2	HTTP使用条件	4
2.3	本製品への接続 (HTTP)	5
3.	Web 設定ページの操作方法	7
3.1	メニュー構成	7
3.2	端末情報	8
3.3	端末設定	9
3.3.1	時刻設定	9
3.3.2	サウンド	11
3.3.3	オンラインステータス音	12
3.3.4	ステータス音	13
3.4	ネットワーク設定	14
3.4.1	有線 LAN	14
3.4.2	無線 LAN	15
3.4.3	通信モジュール	16
3.5	プロキシ設定	17
3.6	入力装置 カードリーダー1、カードリーダー2	18
3.7	システム設定	19
3.8	サービス	20
3.8.1	サービス定義	20
3.8.2	リクエストタイムアウト	21
3.9	サウンド	22
3.9.1	サウンド	22
3.9.2	オンラインステータス音	23
3.9.3	ステータス音	25
3.10	バックアップ/復元	26
3.11	パスワード	27
3.12	ログ	28
3.13	再起動・停止	30

1. はじめに

このたびは、ConverIoT（コンベリオ）2in1 カードリーダーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本製品は、本体に内蔵された NFC カードリーダーによって、非接触型 IC カードの ID データを読み取り、クラウドへ送信するための端末です。

本書の位置付け

本書では、本製品をご利用される方を対象として、Web 設定ページを使用した設定の変更などの操作について説明しています。

商標について

- Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Google Chrome は Google Inc. の登録商標です。
- Mozilla、Firefox の名称およびそのロゴは、米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- FeliCa は、ソニー株式会社の商標または登録商標です。
- MIFARE は、NXP セミコンダクターズの商標または登録商標です。
- Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- その他の社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。

マークについて

本書で使用しているマークは、以下のような内容を表しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

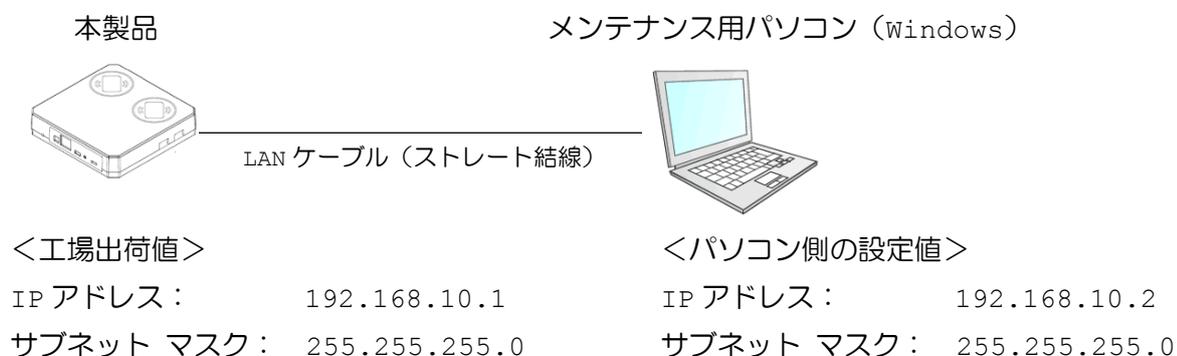
2. ネットワーク接続

本製品には、工場出荷時に固定 IP アドレスが設定されていますが、ご利用になるネットワーク環境に応じて設定を変更していただく必要があります。

2.1 ネットワーク接続するための前提条件

本製品には、工場出荷時に固定 IP アドレス (192.168.10.1 / 255.255.255.0) が設定されています。初めてお使いになる場合には、本製品の Web 設定にアクセスしてネットワークを設定してください。本製品とメンテナンス用パソコン (Windows) を LAN ケーブル (ストレート結線) で直接接続し、パソコンのネットワーク アダプタを同じサブネット マスクにすることで、Web 設定にアクセスできるようになります。

接続構成の例



メンテナンス用パソコンの準備

- (1) 10BASE-T/100BASE-TX の LAN ポートが付いた Windows パソコンを準備する
- (2) パソコンと本製品を LAN ケーブル（ストレート結線）で接続する
- (3) パソコンのネットワーク アダプタの設定を変更する

 注意

本製品と同じセグメント（192.168.10.*）になるように、メンテナンス用パソコンの IP アドレスおよびサブネットマスクを設定してください。

設定例

IP アドレス : 192.168.10.2
サブネットマスク : 255.255.255.0

2.2 HTTP使用条件

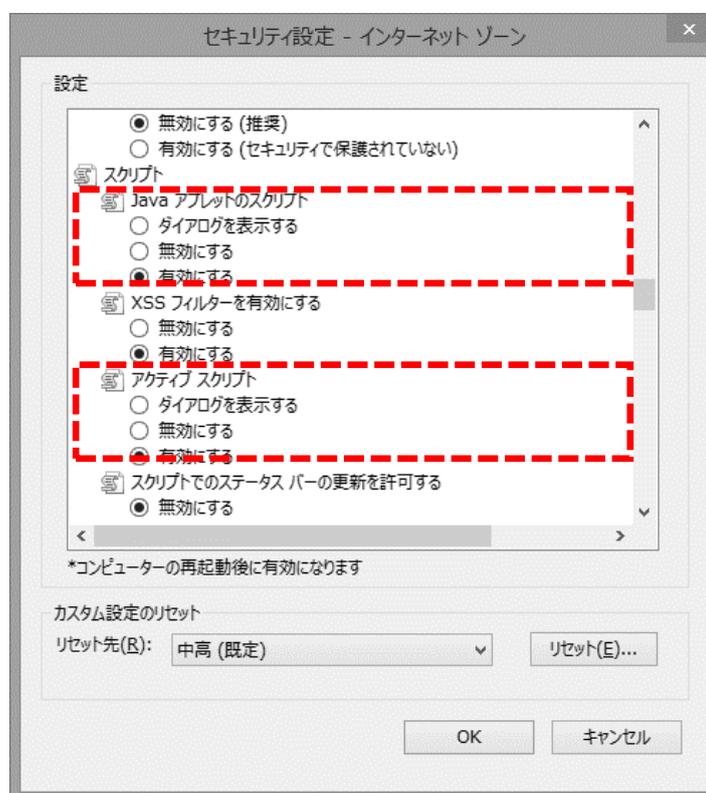
本製品は、Web ブラウザを利用して Web 設定ページにアクセスして設定を変更します。
Web 設定ページは、以下のブラウザに対応しています。

対応ブラウザ

Internet Explorer 10 以降
Google Chrome バージョン 58 以降
Mozilla Firefox 53 以降

注意事項

Web 設定ページには JavaScript を使用しています。Web 設定ページご利用の際には、インターネットオプションのセキュリティ設定にて「Java アプレットのスクリプト」と「アクティブ スクリプト」を有効にしてください。



Web ブラウザのメッセージボックスに次のメッセージが表示されてもチェックを付けないでください。

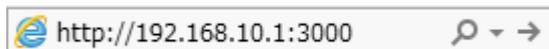
IE の場合	このページでこれ以上メッセージ作成を許可しない
Chrome の場合	このページでこれ以上ダイアログボックスを表示しない
Firefox の場合	このページによる追加のダイアログ表示を抑止する

もしチェックを付けてしまった場合は、Web ブラウザを再起動してください。

2.3 本製品への接続(HTTP)

メンテナンス用パソコンの Web ブラウザに URL を入力することで Web 設定ページが表示されます。

- (1) Web ブラウザのアドレスバーに Web 設定ページの URL を入力する



⚠ 注意

URL は工場出荷時の設定です。ネットワーク設定を変更した場合は、変更後の IP アドレスを入力してください。URL 末尾の :3000 は固定です。

【例】本製品の IP アドレスを 172.16.1.100 に変更した場合

http://172.16.1.100:3000

本製品に電源を投入した直後は、Web 設定ページを表示できるようになるまで、およそ 2 分かかります。Web 設定ページにアクセスできない場合は、しばらく待ってから再度アクセスしてください。

- (2) 「ユーザ名」および「パスワード」を入力し、ログインボタンをクリックする

認証が必要

http://192.168.10.1:3000 にはユーザ名とパスワードが必要です。

このサイトへの接続はプライベート接続ではありません。

ユーザ名:

パスワード:

ログイン キャンセル

ユーザ名／パスワード

パスワードは、工場出荷時に次のとおり設定されています。

ユーザ名 : user
パスワード : password

(4) Web ブラウザに端末情報画面が表示される

端末情報

▼ 端末情報
② 設定
③ メンテナンス
 > システム設定
 > サービス
 > サウンド
 > アップデート
 > バックアップ
 > パスワード
④ ログ
 > システム
 > 通信
 > 未送信リスト
 > 再起動・停止

端末情報

製品名	ConverIoT
シリアル番号	123456789013
OS バージョン	3.14.43-g875c69b
アプリ バージョン	CGB_100
音声 バージョン	WAV_100

ネットワーク

有線 LAN

IP アドレス取得方法	手動
IP アドレス	172.16.17.9
サブネットマスク	255.255.0.0
デフォルトゲートウェイ	172.16.255.254

端末情報画面が表示された後は、左側のメニューをクリックして設定する項目を選んでください。
メニュー構成については「3.1 メニュー構成」をご確認ください。

3. Web 設定ページの操作方法

本章では、Web 設定ページにおける設定変更について説明します。

3.1 メニュー構成

Web 設定ページ左側のメニューを選択すると、Web 設定ページ右側に設定できる項目が表示されます。

メニュー	説明	
端末情報	本製品の設定情報が参照できます。	
設定	端末	本製品の基本設定（時刻、音量、サウンド）を変更します。
	ネットワーク	ネットワークに関する設定です。
	有線 LAN	有線 LAN の設定が変更できます。
	無線 LAN	無線 LAN の設定が変更できます。
	通信モジュール	通信モジュールの設定が変更できます。
	プロキシ	HTTP プロキシを利用するための設定が変更できます。
	入力装置	入力デバイスに関する設定です。
	カードリーダー1 カードリーダー2	カードリーダーの設定が変更できます。
	スキャナ	本製品では使用できません。 [使用しない] を選択した状態でご利用ください。
	キーボード	本製品では使用できません。 [使用しない] を選択した状態でご利用ください。
メンテナ ンス	システム	本製品の再起動時刻を設定します。
	サービス	入力装置ごとの送信先クラウドが設定できます。
	サウンド	サウンドおよび音量を設定します。
	バックアップ	本製品の設定情報をバックアップ、復元します。
	パスワード	パスワードを変更します。
	ログ	本製品のログを表示します。
	未送信リスト	クラウドに送信できていない未送信リストを確認できます。
再起動・停止	本製品を再起動または停止させます。	

3.2 端末情報

端末情報では、本製品の現在の動作状況を確認することができます。

画面

端末情報	
端末情報	
製品名	ConverIoT
シリアル番号	123456789013
OS バージョン	3.14.43-g875c69b
アプリ バージョン	CGB_100
音声 バージョン	WAV_100
ネットワーク	
有線 LAN	
IP アドレス取得方法	手動
IP アドレス	172.16.17.9
サブネットマスク	255.255.0.0
デフォルトゲートウェイ	172.16.255.254

注意

端末情報に表示される内容は、本製品の動作状態です。ほかの画面で設定を変更しても設定が間違っていると本製品に反映できず、変更した内容が端末情報に表示されない場合があります。

3.3 端末設定

端末設定では、本製品の「システム時刻」、「音量」、「オンラインステータス音」の設定が変更できます。

3.3.1 時刻設定

本製品のシステム時刻は手動で変更または NTP によって設定されます。

NTP の設定については、変更してから [保存する] ボタンをクリックし、本製品を再起動すると反映されます。再起動の手順は「3.13 再起動・停止」をご確認ください。

画面

時刻設定	
現在時刻 ?	2017/09/08 00:52:45
NTP サーバ ?	<input type="text" value="ntp.nict.jp"/> <input type="button" value="設定"/>
手動設定 ?	<input type="text" value="年 /月/日"/> <input type="text" value="--:--"/> <input type="button" value="設定"/>
タイムゾーン ?	<input type="text" value="Asia/Tokyo"/> ▼ <input type="button" value="設定"/>

設定項目

項目名	設定内容
現在時刻	本製品のシステム時刻が表示されます。 表示されるのは、Web ブラウザで端末設定にアクセスした時点の日時です。
NTP サーバ	本製品のシステム時刻を補正するための NTP サーバ アドレスを設定します。 NTP サーバを設定しておくこと、本製品が起動した直後に時刻を NTP サーバから取得して補正します。本製品の動作中は、定期的にシステム時刻が補正されます。 [設定] ボタンをクリックしたときは、すぐに NTP サーバから時刻を取得して同期します。 NTP サーバの設定を解除する場合は、NTP サーバの欄を空にしてから [設定] ボタンをクリックしてください。
手動設定	本製品のシステム時刻を手動で設定します。 時刻は、左側に YYYY/MM/DD (例: 2017/01/02)、右側に HH:mm:ss (例: 01:02:03) という 24 時制の形式で指定します。[設定] ボタンをクリックするとシステム時刻が入力した時刻に変更されます。
タイムゾーン	本製品のタイムゾーンを変更します。 ドロップダウン リストからタイムゾーンを選択して、[設定] ボタンをクリックしてください。 タイムゾーンは、[設定] ボタンをクリックした後すぐに反映されますので、再起動は不要です。

 **注意**

NTP サーバを設定しているにもかかわらず、システム時刻が NTP サーバと同期されない場合は、設置したネットワークにおいて外部への NTP 通信が遮断されている可能性があります。

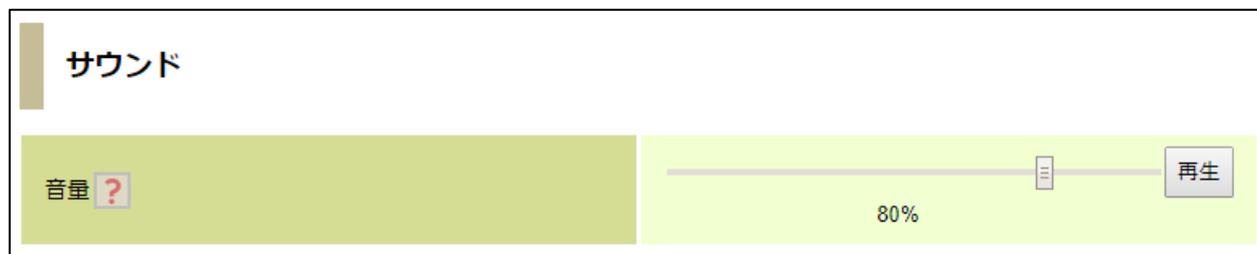
プロキシ サーバが導入されている環境では、NTP の外部アクセスが禁止されていることがあります。このような場合には、内部に時刻同期用の NTP サーバが設置されていることが多いため、NTP サーバ設定にはそちらの IP アドレスを設定してください。

内部に NTP サーバが設置されておらず、外部への通信は HTTP のみ許可している環境において、本製品の NTP サーバ設定をご利用いただくには、本製品から外部への NTP アクセスを許可していただくようネットワーク管理者に依頼してください。

3.3.2 サウンド

本製品の音量を変更することができます。[保存する] ボタンをクリックし、本製品を再起動すると設定が反映されます。再起動の手順は「3.13 再起動・停止」をご確認ください。

画面



設定項目

項目名	設定内容
音量	スピーカの音量を変更します。 実際の音量を確認したい場合は、[再生] ボタンをクリックするとサウンド00.wav が再生されます。

3.3.3 オンラインステータス音

オンラインステータス音が変更できます。オンラインステータス音は、クラウドへ送信した結果（サウンドコード）に対応した音声ファイルです。[保存する] ボタンをクリックし、本製品を再起動すると設定が反映されます。再起動の手順は「3.13 再起動・停止」をご確認ください。

画面

オンラインステータス音			
サウンドマッピング ?	1008	sts01.wav ▼	再生
サウンドマッピング ?	1009	sts04.wav ▼	再生
サウンドマッピング ?	1010	sts02.wav ▼	再生
サウンドマッピング ?	1011	sts03.wav ▼	再生
サウンドマッピング ?	01	01.wav ▼	再生
サウンドマッピング ?	00	00.wav ▼	再生

設定項目

項目名	設定内容
サウンドマッピング	<p>サウンドコードに対応するサウンド（ファイル名）を選択します。音を鳴らさない場合は、mute を選択してください。</p> <p>[再生] ボタンをクリックすると、サウンドを再生して確認することができます。</p> <p>サウンドコードとは、クラウドからのレスポンスに含まれる番号のことで、この番号に合わせてサウンドを選択します。</p>

3.3.4 ステータス音

ステータス音が変更できます。ステータス音は、クラウドへ送信できない場合に流れる音声です。オフライン時の未送信リスト登録、オンライン復旧のときの再送が対象です。

「保存する」ボタンをクリックしてから、本製品を再起動すると設定が反映されます。再起動の手順は「3.13 再起動・停止」をご確認ください。

画面

ステータス音

オフライン ?	offline_status.wav ▼ 再生
再送 ?	resending_online.wav ▼ 再生

設定項目

項目名	設定内容
オフライン	未送信リストに登録するときに再生されるサウンドを選択します。サウンドを再生しない場合は、mute を選択してください。 [再生] ボタンをクリックすると、選択しているサウンドを再生して確認することができます。 オフラインとはネットワークに接続できない場合のことです。たとえば、LAN ケーブルが抜けている、無線 LAN のアクセスポイントがない、クラウドにリクエストが到達しないなどがあります。
再送	未送信リストのデータを再送するときのサウンドを選択します。サウンドを再生しない場合は、mute を選択してください。 [再生] ボタンをクリックすると、選択しているサウンドを再生して確認することができます。

3.4 ネットワーク設定

ネットワーク設定では、有線 LAN、無線 LAN、通信モジュールの設定が変更できます。有線 LAN、無線 LAN、通信モジュールを同時に使用するには制限があります。次のいずれかのパターンで設定してください。なお無線 LAN と通信モジュールは同時に使用できません。

有線 LAN	無線 LAN	通信モジュール	使用方法
◎	—	—	有線 LAN (クラウド送信、メンテナンス)
○	◎	—	無線 LAN (クラウド送信)、有線 LAN (メンテナンス)
○	—	◎	通信モジュール (クラウド送信)、有線 LAN (メンテナンス)

◎：同時に使用した場合のデフォルトゲートウェイ ○：同時使用可能

3.4.1 有線 LAN

有線 LAN では、LAN ポート (Ethernet) を使用する有線 LAN が設定できます。[保存する] ボタンをクリックしてから、本製品を再起動すると設定が反映されます。再起動の手順は「3.13 再起動・停止」をご確認ください。

画面

有線 LAN 設定

IP アドレス取得方法 ?	<input type="radio"/> 自動 <input checked="" type="radio"/> 手動
IP アドレス ?	<input style="width: 80%;" type="text" value="192.168.10.1"/>
サブネットマスク ?	<input style="width: 80%;" type="text" value="255.255.255.0"/>
デフォルトゲートウェイ ?	<input style="width: 80%;" type="text" value="0.0.0.0"/>
プライマリ DNS サーバ ?	<input style="width: 80%;" type="text" value="0.0.0.0"/>
セカンダリ DNS サーバ ?	<input style="width: 80%;" type="text"/>

設定項目

項目名	設定内容
IP アドレス取得方法	有線 LAN の設定方法を選択します。 [自動] IP アドレスを DHCP サーバから自動で取得します。 [手動] 固定の IP アドレスを手動で設定します。
IP アドレス	有線 LAN の IP アドレスを設定します。
サブネットマスク	有線 LAN のサブネット マスクを設定します。
デフォルトゲートウェイ	有線 LAN のデフォルト ゲートウェイを設定します。
プライマリ DNS サーバ	有線 LAN のプライマリ DNS サーバを設定します。
セカンダリ DNS サーバ	有線 LAN のセカンダリ DNS サーバを設定します。 セカンダリ DNS サーバが不要な場合は、空にしてください。

3.4.2 無線 LAN

無線 LAN では、Wi-Fi を使用する無線 LAN（オプション品）が設定できます。[保存する] ボタンをクリックしてから、本製品を再起動すると設定が反映されます。再起動の手順は「3.13 再起動・停止」をご確認ください。

画面

無線 LAN 設定	
無線 LAN ?	<input checked="" type="radio"/> 使用する <input type="radio"/> 使用しない
SSID ?	<input type="text"/>
認証・暗号化方式 ?	WPA2-AES ▼
認証・暗号化キー ?	<input type="text"/>
IP アドレス取得方法 ?	<input type="radio"/> 自動 <input checked="" type="radio"/> 手動
IP アドレス ?	192.168.10.1
サブネットマスク ?	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ ?	0.0.0.0
プライマリ DNS サーバ ?	0.0.0.0
セカンダリ DNS サーバ ?	<input type="text"/>

設定項目

項目名	設定内容
無線 LAN	無線 LAN を使用するかを設定します。 [使用する] 無線 LAN を有効にします。 [使用しない] 無線 LAN を無効にします。
SSID	アクセス ポイントの SSID を設定します。
認証・暗号化方式	無線 LAN の認証、暗号化方式を選択します。
認証・暗号化キー	無線 LAN の認証、暗号化キー（WEP キー、WPA 共有キー）を設定します。
IP アドレス取得方式	[自動] IP アドレスを DHCP サーバから自動で取得します。 [手動] 固定の IP アドレスを手動で設定します。
IP アドレス	無線 LAN の IP アドレスを設定します。
サブネットマスク	無線 LAN のサブネット マスクを設定します。
デフォルトゲートウェイ	無線 LAN のデフォルト ゲートウェイを設定します。
プライマリ DNS サーバ	無線 LAN のプライマリ DNS サーバを設定します。
セカンダリ DNS サーバ	無線 LAN のセカンダリ DNS サーバを設定します。 セカンダリ DNS サーバが不要な場合は、空にしてください。

3.4.3 通信モジュール

通信モジュールでは、3G/LTE 通信モジュール（オプション品）が設定できます。

「保存する」ボタンをクリックしてから、本製品を再起動すると設定が反映されます。再起動の手順は「3.13 再起動・停止」をご確認ください。

画面

通信モジュール設定

通信モジュール ?	<input checked="" type="radio"/> 使用する <input type="radio"/> 使用しない
アクセスポイント名 ?	<input style="width: 100%;" type="text"/>
電話番号 ?	<input style="width: 100%;" type="text"/>
ユーザ名 ?	<input style="width: 100%;" type="text"/>
パスワード ?	<input style="width: 100%;" type="text"/>

設定項目

項目名	設定内容
通信モジュール	通信モジュールを使用するかを設定します。 [使用する] 通信モジュールを有効にします。 [使用しない] 通信モジュールを無効にします。
アクセスポイント名	接続先のアクセスポイント名（APN）を設定します。
電話番号	接続先の電話番号を設定します。
ユーザ名	接続に使用するユーザ名を設定します。
パスワード	接続に使用するパスワードを設定します。

3.5 プロキシ設定

プロキシ設定では、本製品が外部と通信する際に経由するプロキシが設定できます。

「保存する」ボタンをクリックしてから、本製品を再起動すると設定が反映されます。再起動の手順は「3.13 再起動・停止」をご確認ください。

画面

プロキシ設定

HTTP プロキシ機能 ?	<input type="radio"/> 使用する <input checked="" type="radio"/> 使用しない
サーバ名 ?	<input style="width: 100%;" type="text"/>
ポート番号 ?	<input style="width: 100%;" type="text"/>
ユーザ名 ?	<input style="width: 100%;" type="text"/>
パスワード ?	<input style="width: 100%;" type="text"/>

設定項目

項目名	設定内容
HTTP プロキシ機能	HTTP プロキシ機能を使用するか設定します。 [使用する] 本製品が外部と通信する際にプロキシを経由します。 [使用しない] 本製品は外部と直接通信します。
サーバ名	プロキシ サーバのホスト名または IP アドレスを設定します。
ポート番号	プロキシ サーバのポート番号を設定します。
ユーザ名	プロキシ認証が必要な場合にユーザ名を設定します。 不要な場合は、空白にしてください。
パスワード	プロキシ認証が必要な場合にパスワードを設定します。 不要な場合は、空白にしてください。

3.6 入力装置 カードリーダー1、カードリーダー2

入力装置 カードリーダー 1、カードリーダー 2 では、本製品に搭載されている NFC カードリーダーが設定できます。

〔保存する〕 ボタンをクリックしてから、本製品を再起動すると設定が反映されます。再起動の手順は「3.13 再起動・停止」をご確認ください。

画面

カードリーダー1



カードリーダー機能 ?

 使用する
 使用しない

カードリーダー 1/2 設定の入れ替え ?

 そのまま
 入れ替え

カードリーダー2



カードリーダー機能 ?

 使用する
 使用しない

設定項目

項目名	設定内容
カードリーダー機能	NFC カードリーダーを使用するかを設定します。 [使用する] NFC カードリーダーを有効にします。 [使用しない] NFC カードリーダーを無効にします。
カードリーダー設定 1/2 の入れ替え	本製品の設置状態によって NFC カードリーダーの左右を入れ替えたいときに使用します。 本製品は標準で壁掛けを想定しておりますが、据え置きなどにより、ケーブルを後ろ側にしたい場合などにご利用いただけます。 [そのまま] カードリーダー 1 とカードリーダー 2 の設定はそのままです。 [入れ替え] カードリーダー 1 とカードリーダー 2 の設定を入れ替えます。

3.7 システム設定

本製品が再起動する時刻を設定します。本製品はアプリケーションの自動更新機能を有しており、再起動時にアプリケーションのバージョンを確認し、新しいアプリケーションが存在する場合は反映されます。再起動の時刻、曜日はお客様のご都合にあわせて設定してください。

〔保存する〕ボタンをクリックしてから、本製品を再起動すると設定が反映されます。再起動の手順は「3.13 再起動・停止」をご確認ください。

画面

システム設定

再起動時刻 ?	<input style="width: 90%;" type="text" value="02:00:00"/>
曜日 ?	<input checked="" type="checkbox"/> 月 <input checked="" type="checkbox"/> 火 <input checked="" type="checkbox"/> 水 <input checked="" type="checkbox"/> 木 <input checked="" type="checkbox"/> 金 <input checked="" type="checkbox"/> 土 <input checked="" type="checkbox"/> 日

設定項目

項目名	設定内容
再起動時刻	本製品が再起動する時刻を設定します。
曜日	本製品が再起動する曜日を設定します。 再起動させる曜日にチェックを付けます。 すべてのチェックを外すと再起動なくなり、起動時のバージョンチェックなどの処理が定期的に実行されなくなります。

3.8 サービス

サービスでは、本製品が取得したデータをクラウドに送信するためのサービス定義が設定できます。サービス定義は、本製品からクラウドへのリクエスト送信（通信情報定義）、クラウドからのレスポンス受信（受信情報定義）するときの通信手順を1つの名前でまとめたものです。

3.8.1 サービス定義

本製品が取得したデータをクラウドに送信するためのサービス定義が設定できます。

画面

サービス設定 - カードリーダー1

通常 ?	<input type="text" value="example_normal"/>
再送 ?	<input type="text" value="example_resend"/>

サービス設定 - カードリーダー2

通常 ?	<input type="text" value="example_normal"/>
再送 ?	<input type="text" value="example_resend"/>

サービス設定 - スキャナ

通常 ?	<input type="text" value="example_normal"/>
再送 ?	<input type="text" value="example_resend"/>

サービス設定 - キーボード

通常 ?	<input type="text" value="example_normal"/>
再送 ?	<input type="text" value="example_resend"/>

設定項目

項目名	設定内容
通常	通常送信時のサービス定義名を選択します。
再送	再送時のサービス定義名を選択します。

3. 8. 2 リクエストタイムアウト

クラウドへのリクエストに対するタイムアウト時間が設定できます。リクエストタイムアウトは、本製品からクラウドへデータ送信し、送信したレスポンスが返ってくるまでの時間です。

画面

リクエストタイムアウト

example_normal ?	<input style="width: 90%;" type="text" value="10000"/>
example_resend ?	<input style="width: 90%;" type="text" value="2000"/>

設定項目

項目名	設定内容
リクエストタイムアウト	HTTP リクエストのタイムアウト時間をミリ秒単位で設定します。 タイムアウトは、本製品からクラウドへデータ送信し、クラウドからレスポンスが返ってくるまでの時間です。

3.9 サウンド

サウンドでは、音量、オンラインステータス音、ステータス音、音声ファイルが設定できます。

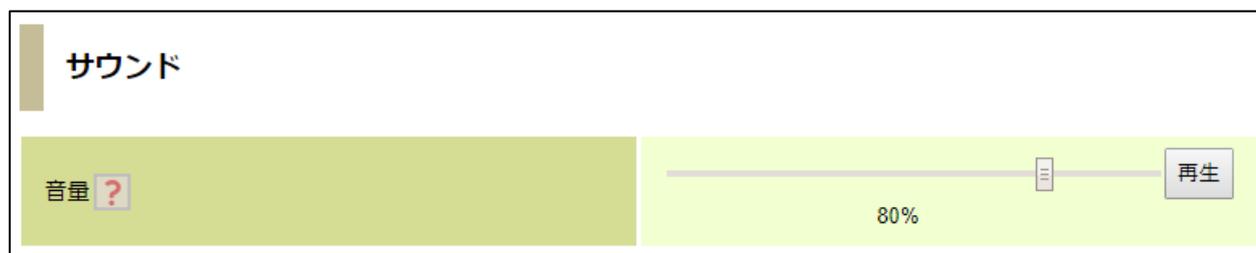
3.9.1 サウンド

本製品に内蔵されたスピーカの音量を変更します。

[保存する] ボタンをクリックすると、変更が本製品に反映されます。

この設定は「3.3.2 サウンド」と同じものです。

画面



設定項目

項目名	設定内容
音量	スピーカの音量を変更します。 実際の音量を確認したい場合は、[再生] ボタンをクリックするとサウンド 00.wav が再生されます。

3.9.2 オンラインステータス音

オンラインステータス音のサウンド マッピングを設定できます。オンラインステータス音は、クラウドへ送信した結果（サウンドコード）に対応した音声ファイルです。

「保存する」ボタンをクリックしてから、本製品を再起動すると設定が反映されます。再起動の手順は「3.13 再起動・停止」をご確認ください。

この設定は「3.3.3 オンラインステータス音」と同じものです。

画面

オンラインステータス音			
サウンドマッピング ?	1008	sts01.wav ▼	再生
サウンドマッピング ?	1009	sts04.wav ▼	再生
サウンドマッピング ?	1010	sts02.wav ▼	再生
サウンドマッピング ?	1011	sts03.wav ▼	再生
サウンドマッピング ?	01	01.wav ▼	再生
サウンドマッピング ?	00	00.wav ▼	再生

設定項目

項目名	設定内容
サウンドマッピング	<p>サウンドコードに対応するサウンド（ファイル名）を選択します。音を鳴らさない場合は、mute を選択してください。</p> <p>「再生」ボタンをクリックすると、サウンドを再生して確認することができます。</p> <p>サウンドコードとは、クラウドからのレスポンスに含まれる番号のことで、この番号に合わせてサウンドを再生します。</p>

音声ファイルの一覧

本製品には、工場出荷時に下表の音声ファイルが内蔵されています。音声ファイルは、アップデートにより追加、変更される場合があります。下表に記載のないファイル名は、選択してから [再生] ボタンをクリックして音声をご確認ください。

ファイル名	再生されるタイミング	音声
00.wav	カード検知時	効果音
01.wav	カード検知時	効果音
sts01.wav	サーバレスポンス(1008)のサウンド値	おはようございます
sts02.wav	サーバレスポンス(1010)のサウンド値	おつかれさまでした
sts03.wav	サーバレスポンス(1011)のサウンド値	いってらっしゃい
sts04.wav	サーバレスポンス(1009)のサウンド値	おかえりなさい
card_offline_port0.wav	オフライン時のデータ入力	効果音
card_offline_port1.wav	オフライン時のデータ入力	効果音
card_online_port0.wav	オンライン時のデータ入力	効果音
card_online_port1.wav	オンライン時のデータ入力	効果音
offline_status.wav	未送信リスト登録	オフライン受付しました
resending_online.wav	未送信データ送信	再送中です
copyLogToUSB_before.wav	USB メモリ取り付け ログコピー開始	端末情報と未送信ログを出力します。電源や USB メモリは操作せず、そのままお待ちください
copyLogToUSB_after.wav	USB メモリ取り付け ログコピー完了	端末情報と未送信ログを出力しました。USB メモリを抜いてください
copySettingFromUSB_before.wav	USB メモリ取り付け 設定コピー開始	端末設定情報が見つかりました。設定情報を反映します。電源や USB メモリは操作せず、そのままお待ちください
copySettingFromUSB_after.wav	USB メモリ取り付け 設定コピー完了	端末設定情報を反映しました。USB メモリを抜いて再起動してください
copySettingFromUSB_startup.wav	USB メモリからの 設定後の起動	端末設定情報の反映が完了しました
update_before.wav	アップデート開始	アプリケーションが見つかりました。アップデートを開始します。電源や USB メモリは操作せず、そのままお待ちください
update_after.wav	アップデート完了	アプリケーションをアップデートしました。USB メモリを抜いてください。電源は操作せず再起動されるまで、そのままお待ちください
update_startup.wav	アップデート後の起動	アプリケーションのアップデートが完了しました
startup.wav	アプリケーション起動	効果音
shutdown.wav	アプリケーション終了	効果音

3.9.3 ステータス音

ステータス音の変更ができます。ステータス音は、クラウドへ送信できない場合に流れる音声です。オフライン時の未送信リスト登録、クラウドへの送信失敗（レスポンスタイムアウト）、オンライン復旧のときの再送が対象です。

「保存する」をクリックし、本製品を再起動すると設定が反映されます。再起動の手順は「3.13 再起動・停止」をご確認ください。

この設定は「3.3.4 ステータス音」と同じものです。

画面

ステータス音

オフライン ?	<input type="text" value="offline_status.wav"/> ▼ 再生
再送 ?	<input type="text" value="resending_online.wav"/> ▼ 再生

設定項目

項目名	設定内容
オフライン	未送信リストに登録するとき再生されるサウンドを選択します。サウンドを再生しない場合は、mute を選択してください。 [再生] ボタンをクリックすると、選択しているサウンドを再生して確認することができます。
再送	未送信リストからサーバにデータを送信するときのサウンドを選択します。サウンドを再生しない場合は、mute を選択してください。 [再生] ボタンをクリックすると、選択しているサウンドを再生して確認することができます。 オフラインからオンラインに復旧したときに自動的に未送信リストのデータを再送するときの音声です。

3.10 バックアップ／復元

本製品の設定を販売店からご購入した状態に復元します。

設定を復元する場合、本製品の再起動が必要です。再起動の手順は「3.13 再起動・停止」をご確認ください。

画面



設定項目

項目名	設定内容
出荷状態に復元	本製品の設定をご購入時の状態に復元します。 復元後に本製品の再起動が必要です。

3.11 パスワード

利用者パスワード（ユーザ アカウントのパスワード）が変更できます。現在のパスワード、新しいパスワード、パスワードの確認を入力してから [保存する] ボタンをクリックすると、変更したパスワードが本製品に反映されます。

画面

利用者パスワード

現在のパスワード ?	<input style="width: 95%;" type="text"/>
新しいパスワード ?	<input style="width: 95%;" type="text"/>
パスワードの確認 ?	<input style="width: 95%;" type="text"/>

画面項目

項目名	設定内容
現在のパスワード	現在設定されているパスワードを入力します。
新しいパスワード	新しいパスワードを入力します。 パスワードに使用できる文字は英数字（0～9、a～z、A～Z）です。
パスワードの確認	確認のため新しいパスワードと同じパスワードを入力します。

3. 12 ログ

本製品に保存された未送信リストが表示できます。未送信リストとは、オフラインのときに取得したデータを本製品内に保存したデータです。オンラインに復旧した場合、未送信リストから再送されます。

画面

未送信リスト

ログ参照

ログ表示件数 ?	<input style="width: 90%;" type="text" value="10"/> <input style="width: 10%; text-align: center;" type="button" value="表示"/>
削除 ?	<input style="width: 80%; margin: auto;" type="button" value="削除"/>

```

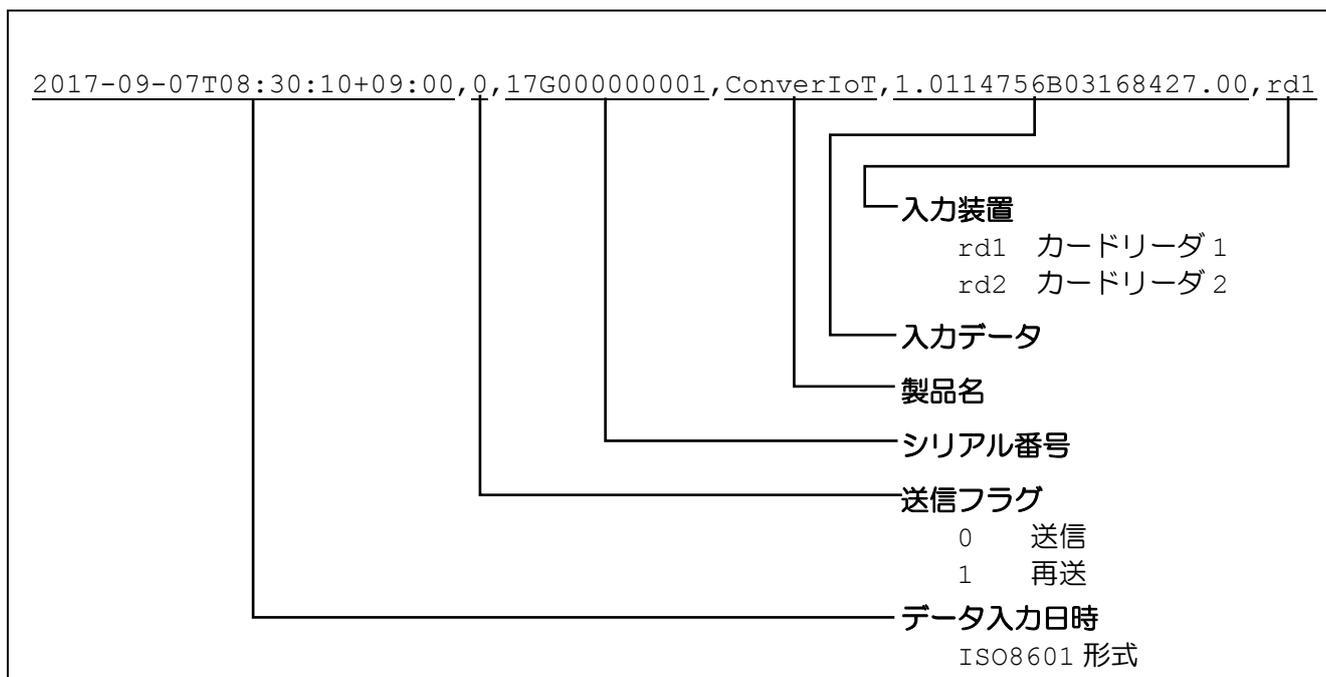
2017-09-07T21:24:03+09:00,0,123456789013,ConverIoT,1.0114756B03168427.00,rd1
2017-09-07T21:24:07+09:00,0,123456789013,ConverIoT,1.0114756B03168427.00,rd1
2017-09-07T21:24:10+09:00,0,123456789013,ConverIoT,1.0114756B03168427.00,rd1
2017-09-07T21:24:14+09:00,0,123456789013,ConverIoT,1.0114756B03168427.00,rd1
2017-09-07T21:24:17+09:00,0,123456789013,ConverIoT,1.0114756B03168427.00,rd1
2017-09-07T21:24:21+09:00,0,123456789013,ConverIoT,1.0114756B03168427.00,rd1
2017-09-07T21:24:24+09:00,0,123456789013,ConverIoT,1.0114756B03168427.00,rd1
2017-09-07T21:27:38+09:00,0,123456789013,ConverIoT,1.0114756B03168427.00,rd1
2017-09-07T21:28:21+09:00,0,123456789013,ConverIoT,1.01FEFDFD22B041A8.00,rd1
2017-09-07T21:28:32+09:00,0,123456789013,ConverIoT,1.01FEFDFD22B041A8.00,rd1

```

設定項目

項目名	設定内容
ログ表示件数	ログ表示する件数を指定します。 表示する件数を入力して [表示] ボタンをクリックすると、未送信リストが表示されます。未送信リストが空の場合は、なにも表示されません。
削除	本製品に保存されている未送信リストを空にします。 [削除] ボタンをクリックすると、未送信リストに保存されているデータを削除します。
ログ表示	未送信リストに保存されているデータを表示します。

未送信リストの内容

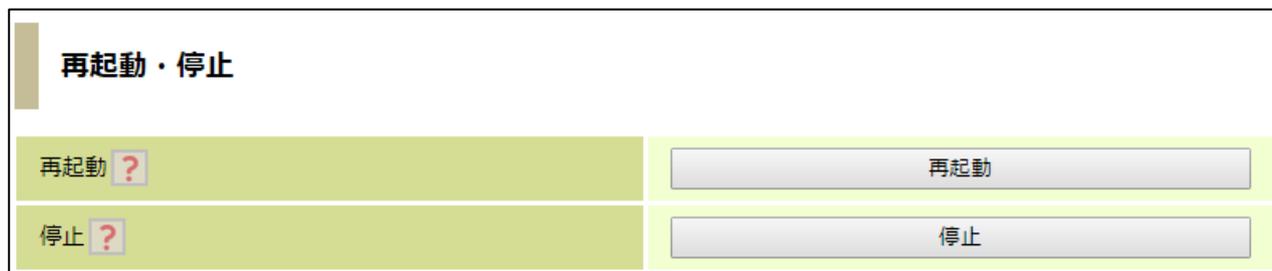


3.13 再起動・停止

再起動・停止では、本製品を再起動または停止させることができます。

各種設定を変更した場合は、設定を反映させるために [再起動] ボタンをクリックし、本製品を再起動させる必要があります。

画面



設定項目

項目名	設定内容
再起動	[再起動] ボタンをクリックすると本製品が再起動します。
停止	[停止] ボタンをクリックするとシャットダウン処理が実行されます。本製品が完全に停止すると全てのステータス LED が消灯します。

Memo

- 本書の内容について無断転載、改変、複製する行為は禁止されています。
- 本書に記載された内容、仕様については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載された内容をもとにお客様が本製品を改変し損害が生じても当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

ConverIoT（コンベリオ）
2in1 カードリーダー
リファレンスマニュアル

2017年9月12日 初版

